



得意な縫製の技術を活かして 自分の店を持つ夢を実現

洋服のお直し、リメイク、ミシンレンタル
ウィヴァネストペンギン



向島橋銀座商店街協同組合（墨田区）
（下町人情キラキラ橋商店街）

活用した事業

- ・店主スキルアップ事業
- ・商店街起業・承継支援事業

access



東京都墨田区京島 3-48-3
✉ wnpenguin@gmail.com
https://wnpenguin.com



バッグなどの手作りはじめ、地域住民の持ち込む雑貨の委託販売も手がける。小学生も気軽に立ち寄るというオープンな店先。



アクセサリーやパーツなどの販売もしており、手作りの魅力が満載の店内。ディスプレイもお手のものだ。

公社からの支援で 起業に向けて一気に前進

懐かしい下町情緒が漂う墨田区・京島の「下町人情キラキラ橋商店街」。その一角で、洋服のお直しやリメイクをメインに、アクセサリーの販売、イベント開催など「手作り」にこだわった店舗を営むのが飛田佳寿子さんだ。物作りが好きで、かねてよりリメイクしたバッグや手作りのアクセサリーをネットで販売していたが、「いつか自分の店を持ちたい」と思っていたところ、友人から現在の店舗の場所を紹介された。

店舗は、かつて美容室だったという築66年の4軒長屋の古民家。ここを改装するにあたり、「商店街起業・承継支援事業」という助成金を活用し資金面で支援を受けた。「ミシンなどの機材購入、電気工事などの支援や、家賃補助があり、助かりました」と飛田さん。

専門家のアドバイスを受けて 売上アップと経営安定につながる

開業後はさらに「店主スキルアップ事業」を活用し、専門家のサポートを受けた。当初の課題は、ITを活用した集客。「うちのHPを見た専門家に、『何屋さんかよくわからない』と言われたのはショック



受付からお直しまで一人で作業するため、お客様とのやり取りが密にできるのが魅力。愛着のあるTシャツのリメイクなども相談にのってくれる。



アトリエを兼ねた店舗内で、プロ用ミシンを駆使してお直しやリメイクを。時期によりテーマを変えるポップアップコーナー。撮影時には台湾グッズが集結。

でした。発信する情報が多いので、それをどう見せるかが大切だと教えていただきました。自分では気づいていなかった部分を指摘してもらえたのは、ありがたかったですね。HPでお直しの事例を見やすくレイアウトしたり、SNSを活用した問い合わせの受付やイベントの告知など、情報の整理や見せ方の工夫を行って、効果的な情報発信ができるようにした。

さらに2年目からは、専門家に帳簿を見てもらいながら、収益増加に向けて事業の見直しを行った。POSレジアプリを使って、日々の売り上げを管理しやすくしたり、売上高や来店客数などのデータを自動集計してくれるサービスを活用して経営状況を把握するなど、具体的な数字に基づいたアドバイスを受けたことで、売上増につながったという。「自分だけではどうしてもざっくりとした把握になりがちですが、的確な数字を出してもらい、しっかり分析してもらえて、本当によかったです」。

一人で悩むよりプロに聞くが勝ち ぜひ一歩を踏み出して

これまで受けてきた公社の支援について、飛田さんは「本当にためになることばかりでした。相談できる人がいるのは心強いことです。一人で悩んでいるのであれば、専門家から適切なアドバイスをいただくほうがいい。活用することをおすすめします」と言う。

今後は「刺繍ミシンを入れて、もっと多様なニーズに応えたいし、商店街の空きスペースを活用してワークショップもしたい。地域に根ざした『街のお母さん』的な存在でいたいです」と夢を描く。商店街を盛り上げるイベントなどにも積極的に参加し、地域との繋がりを大切にしながら、充実した日々を送っている。